

2年生 学年通信

令和2年9月25日
学年主任 彦田泰輔

実際にあった事例

- SNS でつながった人に自分の個人情報が特定できるものを送った。
- SNS でつながった人から DM 上で誹謗中傷・脅迫された。
- DM 上で卑猥な画像を送られたり、要求されたりした。

もう他人事では片付けられない現状

ある大手携帯電話キャリアの調査（13～18歳までのスマートフォンを所有する中高生200名を対象に実施）によると、「これまでに、SNSに顔や制服のうつった写真・動画を投稿したことがありますか？」という質問に対し、全体の42%が「ある」と回答しているそうです。顔や制服など、個人情報の特定につながる写真を投稿している中高生は少なくないようです。また、「SNSにおけるコメント」について聞いた質問では、「SNSで知らない人からコメントをもらったことがある」人が約7割（69%）いるそうです。また、そのうち（138名中）、30%が「知らない人から“不快な気持ちになるコメント”をもらったことがある」と答えています。旭中でも入学以来、集会やST等で折に触れて正しい利用方法について指導してきましたが、残念ながら上記のようなトラブルが後を絶ちません。

自分たちを守るために

本日6時間目に全員が集まった場で改めて適正な利用について生徒指導担当より話をさせていただきました。一番のメッセージは、身近な大人として「心配している」ということを伝えるためです。若さ故に、よくないことと理解はしていながら「ノリで…」という場面や、閉鎖的で限定的な人間関係の中で今を生きる子どもたちにとって、SNS上に新たな人間関係の場を気軽に求める子もいるようです。しかし、「便利なネットには、同時に危険もいっぱい。」これを機会に今一度考えるきっかけとしてほしいと願っています。

親には相談しない！？ ～お子さまをネットトラブルから守るために～

先の調査によると、「インターネット上のトラブルに巻き込まれたときに、あなたはどうしますか？」という質問に対し、「親に相談する」と回答した人は55%にとどまっています。今回指導に至る原因となった事例は、なかなか表に出てくるのが少なく、学校においても全てを把握していくことは難しい現状です。学校でも引き続き注意深く見守り、指導して参りますが、各ご家庭においても話題にいただき、話し合う機会をこれまで以上に設けていただくようお願いします。

また、ネットは悪い人とも簡単に繋がってしまう危険性があります。早めに相談していただければ対応できたケースでも、親に心配をかけたくないと考えて打ち明けられないことがあります。普段からスマホやネットに関してオープンに話せる雰囲気作りをお願いします。

ただし、中には忙しく、すべてをケアしきれないご家庭もあるかと思えます。フィルタリングやペアレンタルコントロールを利用して、利用時間の制限、アプリのインストール管理、課金の許可制などの設定も選択肢としてお考えいただければ幸いです。

資料として公的機関発行のリーフレット等を添付いたしました。ご覧ください。

特集 「ネットで知り合う人」とのやり取りについて ① 真剣に考えてみよう！

SNSなどのコミュニティサイトを介したやり取りには楽しさだけでなく、“危険”もいっぱいです。最近では、SNSのやり取りに端を発した誘拐事件や生命に関わるような凄惨な事件も起きています。

特にDM(ダイレクトメッセージ)*によるやり取りは、本人にしかわからないことから、犯罪に巻き込まれるなどの被害が後を絶ちません。「被害にあう人が特殊なだけ、自分は大丈夫」と油断しないことが重要です。自分を守るために、次のようなことを心がけましょう。

* DM(ダイレクトメッセージ): 複数の人たちとやり取りする画面を介さず、個人と直接やり取りできるメッセージのこと。

自分を守るためにできることは？

1. 日ごろよく使うSNSの“プライバシー設定”を行いましょ

- アカウントの公開・非公開
- 自分がDMを受け取れる人の範囲設定
- 自分の投稿を読んでいい人の範囲設定
- 自分の画像へのタグ付けに関する許可設定

などのほか、プライバシーやセキュリティに関する設定を確認しましょう。もしもアカウントが複数あるなら、それぞれの用途に合う設定を行い、使い分けの徹底を！（機種変更等の際は設定を再確認しよう）

2. SNS利用の「ここまではOK」「ここからはNG」を決めておく

(DMのやり取りはしない、個人的なことは発信・投稿しない等、以下を参考に)

- いつも発信しているアカウントには、深刻なこと、プライバシーに関することは、書き込まない
- SNSで話した人から急にDMが届いたら「ありがとう、あとはSNSで!」と返すなど、DMを断ち切る
- 時間が経つほど断りづらい！イヤなこと、不安なことで「どうしよう…」と迷ったら、すぐ＆ハッキリ断る
- しつこく誘われたり脅されたりしても、決して応じず、強りて抱え込まず、身近な大人に相談する
- 周囲に相談しづらいとき、相談できる人がいないときは、勇気をもって警察や専門の窓口*に相談する

3. ネットだけに頼らずリアルな解決法も大事にしよう

イライラした時は、
スマホを置いて深呼吸
音楽を聴く、好きなことをする等
気分をかえてみるのもオススメ!



溜まっているモヤモヤ・イライラを
ノートにどんどん書いて、
声に出して言って、
吐き出してみるのも効果アリ!



悩んでしまった時のために
時間を決めておいて、
その時間を過ぎたら
それ以上悩まず寝てしまうzzz



家族や先生
心を許せるリアルな友人
などに相談してみても?

* 地域や学校の「SNS相談窓口」があれば、それも活用してみよう!



※下記URLより『各種相談窓口』(内閣府:ネットの危険から子供を守るために)をご参照ください。

▶ https://www8.cao.go.jp/youth/kankyau/internet_use/soudan.html

